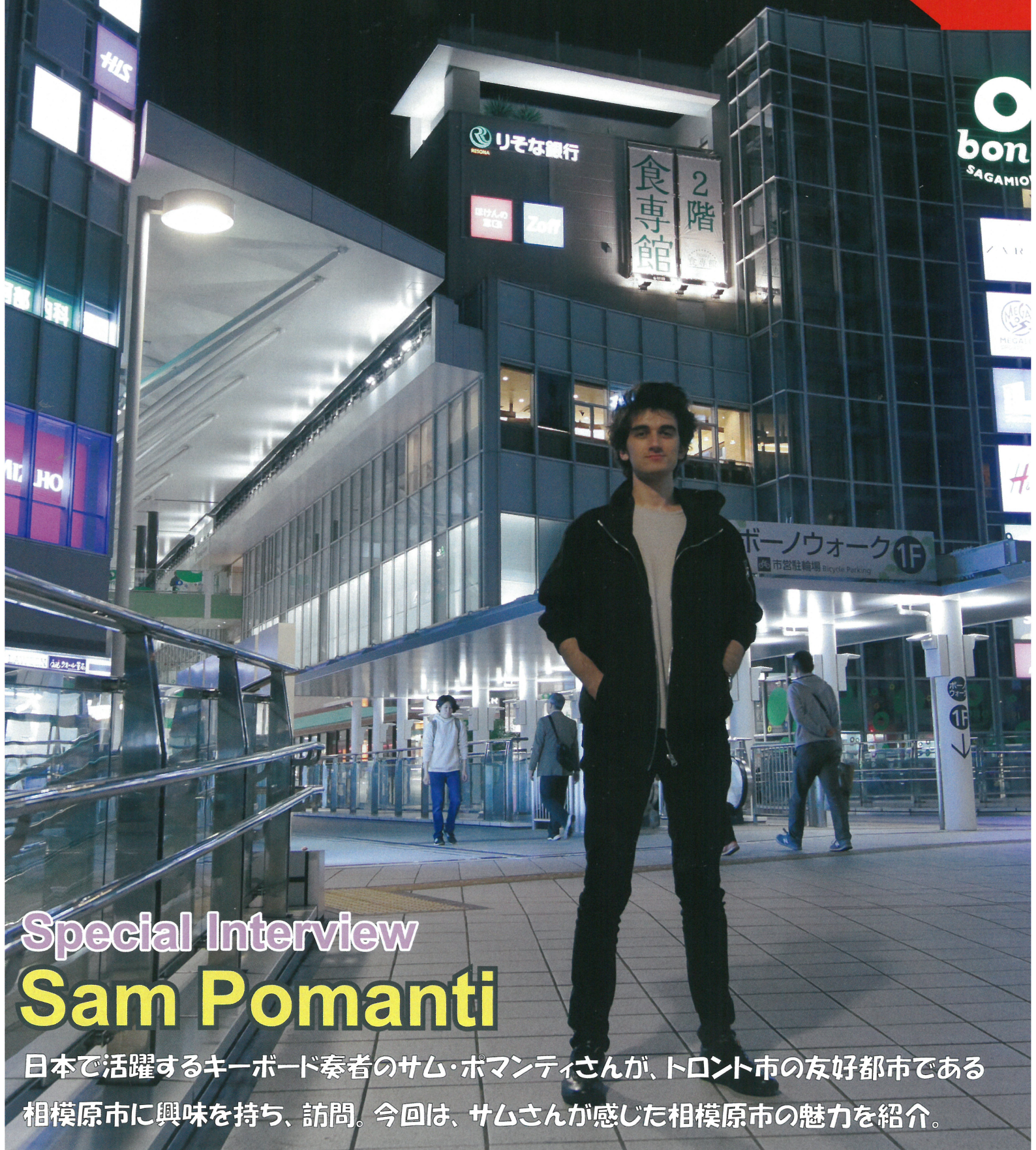


Japan Sagamihara

おいでよ

さがみはら SAM



Special Interview Sam Pomanti

日本で活躍するキーボード奏者のサム・ポマンティさんが、トロント市の友好都市である相模原市に興味を持ち、訪問。今回は、サムさんが感じた相模原市の魅力を紹介。

●相模原市を知ったきっかけを教えてください。

S：友達と友好都市の話になって、調べたところ、トロント市の友好都市は世界中にいくつもあり、日本では相模原市だと知りました。

●来日する前に知っていたのですね。

S：はい。B'zのツアーで日本に長期滞在することになったので、すぐに相模原へ行きました。橋本駅まで都内から電車で30分ほどでしたから、行きやすかったです。

●相模原の印象は、どうでした？

S：ツアーで、日本の色々なところへ行きましたが、相模原は自然と都市のバランスが良かったです。きれいな湖と山もあり、大きな街もある。



●今回は宮ヶ瀬湖へ行きましたね。日本一の観光客数のダムですよ。

S：今回は時間があまりなかったのですが、次はじっくり見学したいと思います。トロントにも素敵な湖があるので、相模原の湖との違いを見比べてみたいです。

●他に印象に残っていることはありますか。

S：久保田酒造に行き、日本酒の作り方の説明を受けたり、試飲をさせてもらいました。とても素敵な経験でした。相模原には山に囲まれて伝統的なところもあると知り、嬉しく思いました。僕の住んでいるスカボロー地区にとっても似ています。リニア中央新幹線の駅もできるそうですね。時速500kmを体感してみたいです。

●日本語を勉強してどれくらいですか。

S：4年ほど勉強しました。去年の12月に日本語能力試験のN2を受けて、無事合格しました。

●日本語を勉強して良かったことはありますか。

S：数多くあります。これは日本語に限ったことではないのですが、新しい言語の勉強を通じて、世界の扉を開くことができます。まさに今回は、日本で有名なアーティストであるB'zと一緒に仕事できたことは貴重な経験になりました。

●日本語を勉強している皆様にメッセージをお願いします。

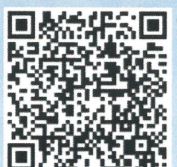
S：話せるようになれば、面白い経験が広がります。一緒に頑張りましょう！

Sam Pomanti (サム・ポマンティ)

トロント市スカボロー地区出身のキーボード奏者。カナダの音楽名門校ハンバーカレッジ卒業。カナダでは伝説と呼ばれるキム・ミッチェルなどと共演。2018年より、日本で最も有名なアーティストであるB'zのサポートメンバーを務め、37公演35.3万人のツアーに帯同。日本のゲーム、映画、文化をこよなく愛する若きホープ。



Check it out!



Sagamihara Map

